



校訓 創造・進取



日野小学校



学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく
生きようとする子どもの育成



町内で一番大きな小学校で全校児童は512名です。学校教育目標のもと、「支えあおう！学びあおう！高めあおう！」を合言葉に、さまざまな取り組みをしています。昨年度、創立150周年のお祝いをしました。

地域の方と「ほのぼの」としたひとときを過ごしました

夏と冬の年2回、高学年を中心とした子どもたちが福祉会や民生委員さん、児童委員さんと共に地域にお住まいのご高齢の方を訪問しています。この取り組みには、高齢の方にいつまでも元気で生きがいを持って生活していただけるように、また、子どもたちと地域の方々をつなぎ、ほのぼのとした心が子どもたちに育つようにとの願いが込められています。

子どもたちからお手紙を渡し、ご高齢の方とお話したり遊んだりしてふれあいました。



認め合う学級づくり

町全体で取り組んでいる「ポジティブ行動支援」。本校では「支えあい、学びあい、高めあう」集団づくりをめざし、特に学級会議の充実が図れるよう、各学級で取り組みを進めています。会議を進める役割を輪番で担当し、議題について事前に自分の考えをまとめて会議に参加します。雨の日の過ごし方や学校生活の見直しなど、子どもたちが自分たちのより良い生活に必要なことを話し合い高め合えるようにしていきます。



の過ごし方や学校生活の見直しなど、子どもたちが自分たちのより良い生活に必要なことを話し合い高め合えるようにしていきます。

日野を学び、日野で学び、日野から学ぶ

各学年では、地域の自然(学林)・歴史・文化を教材化し、ふるさと日野に愛着と誇りが持てる教育を進めています。

3年生は、自分の知りたい課題ごとに4方面に分かれ、校区探検に出かけました。毎日通っていても気づかなかった地域の「お宝」を見つけたり、地域の方からお話をうかがったりする中で、自分の住む日野地区の魅力についてまとめることができました。



南比都佐小学校

学校教育目標

学習がすき(知) 友だちがすき(徳)
自分がすき(体) 南比がすき



全校児童は90名です。保護者の方々と地域の方々に支えられ、子どもたちは友達と毎日のびのびと学校生活を楽しんでいます。本校の強みは、学年を超えた子どもたちのつながりと多くの大人の方のサポートだと感じています。そんな南比都佐小学校の「学校じまんベスト3」をご紹介します。

日野菜の原種を守り育てています

「深山口日野菜原種組合」の速水^{はやみず}さんの指導を受けて日野菜の原種を育てています。4年生で良い日野菜を植え替え、翌年に5年生で刈り取って種を収穫します。良い種を選別するために「とうみ」も使っています。種は学校行事や公民館で販売するほか、町内の学校にプレゼントしています。日野菜の原種を守り育てていく活動に全学年で取り組んでいます。



地域のすてきな宝物

2年生・3年生が地域の探検に行っています。東に西に、時にはバスに乗っていきます。3年生は迫^との城跡に行き、蒲生氏も崩せなかった土塀^{どべい}を見たり、下駒月のお寺カフェに行き地域の方と交流したりしてきました。2年生は下駒月のずい道(トンネル)を歩いたり、登り窯を見学したりしてきました。南比都佐地区のすばらしい宝物を発見しています。



みんなで学びあい

子どもたちが中心になって共に高め合える学校づくりに取り組んでいます。色別の縦割り班で遊んだり、人権の花を育てたりしています。学習でも各学年で学んだことを発表し合っています。11月には「南比コミュニティ・フェスティバル」を開催して地域の皆さんに授業を参観していただき、名人さんに弟子入りして木工や絵画などに挑戦しています。



令和7年度

幼稚園・保育所等・認定こども園の
入園申込受付を

10月8日(火)から行います

令和7年度(4月から翌3月)に、
幼稚園・保育所等・認定こども園へ入
園を希望される方の申込受付を10月8
日(火)から10月25日(金)まで行い
ます。

募集要項、入園申込書は、9月25日
(水)から子ども支援課または各幼稚
園・保育所等・認定こども園で配布
します。

保育時間や定員等の詳細
は、町ホームページや「広
報ひの」10月号でお知らせ
します。



◆問い合わせ先
子ども支援課

子ども支援担当

☎0748-5216583

ひの学童保育 令和7年度入所募集



令和7年4月からひの学童保育の利用を希
望される方への説明会を行います。説明会で、
必要書類のお渡しや各小学校校区の学童保育の
説明を行います。入所を検討されている場合は
ぜひご参加ください。

とき

10月1日(火)

19時開始

(18時45分から受付)

10月2日(水)

19時開始

(18時45分から受付)

ところ

必佐公民館

内容

令和7年度ひの学
童保育入所説明会
と学童保育別の説
明会

その他

- ・各学童保育所には定員があります。就労状況等による点数制のため、入所できない場合もあります。
- ・指定の書類を受付期間内に提出されない場合入所できません。
- ・定員超過の学童保育は、年度途中の入所はできません。
- ・夏休み等の長期休暇のみの利用はできません。

◆問い合わせ先

特定非営利活動法人ひの学童保育 事務局

☎0748-5311965

奨学金返還支援補助金制度のご案内

若者の経済的負担を軽減し、町への定住、地域社会を担う人材の確保を図るため、大学等への修学のために貸与を受けた奨学金の返還に対する補助制度を実施しています。希望される方は、学校教育課へお問い合わせください。

【補助対象者】

次のすべての要件を満たす方

- 大学、大学院、専門職大学、短期大学、高等専門学校(高等課程を除く)、および専修学校(高等課程を除く)を卒業している方

- 町内に住所を有しており、かつ当該制度の交付申請をしようとする日から起算して2年以上継続して定住する意思を有している方

- 町内の事業所等(本町に本社を有する町外の事業所等を含む)に正規雇用され、継続して勤務している方

- 大学等の在学期間中に奨学金の貸与を受け、卒業後に遅延なく返還している方または当該制度を交付申請しようとする日の属する年度内に返還を開始する方

- 大学等の在学期間中に1年以上または大学等に進学する前に1年以上本町に定住している方

- 申請年度の末日において30歳以下の方

- 奨学金の返還に係る他の制度による助成等を受けていない方

- 暴力団員およびこれらと密接な関係を有する者でない方

【補助金額】

奨学金の返還額

上限10,000円

(1月あたり)

※最長3年間まで補助を受けることができます。

【申請に必要な書類】

- 交付申請書(町のホームページに掲載しています)

- 大学等を卒業したことを証明する書類

- 奨学金の借入額、借入期間および返済予定額が確認できる書類

- 勤務先および雇用条件等を証明する書類

◆問い合わせ先

学校教育課 学校教育担当

☎0748-5216564